

人口と世帯数 (11月1日現在)

	人口	3,336人	(-2)
	男	1,649人	(-2)
	女	1,687人	(±0)
	世帯数	1,358世帯	(-1)

※()内は、前月との比較



納税等

★印が12月に納めていただく税等です。

	村民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢者医療保険料	上・下水道使用料
4月			●				
5月		●					●
6月	●						
7月		●		●	●	●	●
8月	●			●	●	●	
9月				●	●	●	●
10月	●	●		●	●	●	
11月				●	●	●	●
12月				★	★	★	
1月	●	●		●	●	●	●
2月				●	●	●	
3月				●	●	●	●

税金は 社会を支える あなたの会費

みんなの広場

たかやまの文壇

特別企画 二〇二二年牧水まつり 主催 高山村短歌会

旅姿の牧水空に頭たせつつ

「幾山河」の詠朗したり
牧水に憧れ短歌始めしに
七十六年夢の間に過ぐ
父逝きて三月となれば秋の田の
稲穂も垂れて刈取を待つ
閑伽棚に菊・紅葉など折り散らし
深けゆく秋を共に楽しむ
物価高今日の買物見送りに
粗食の夕餉猫にも話す
舗装路の割目の草の根強さよ
踏まれながらも次期の実を持つ
吾妻路を行く牧水をまぼろしに
権現峠もみぢの赤し
浅間嶺をここに見しとふ牧水の
歌碑が峠の秋日に光る
村祭り小五の孫に手をひかれ
ゆつくり登る社の坂道
ウクライナ平和が来ること願ひつ
朝餉取りつつ見ゆるるテレビ
皆既月食を家族三人声かけて
観る最後なる幸せの刻
庭中のコスモス枯れて跡占める
ホトトギス草よ温和な師走へ
十七年飼いならされた老チワワ
義妹の胸に抱かれ逝けり
先逝きし妻の古びた日記帳に
吾が恋文が挿まれてあり
牧水の越えむと歩む九十九折
権現峠は秋の夕暮れ
入院の予らにナース手伝いて
ハロイン飯菜に笑顔ほころぶ
子持嶺の若楓紅葉まで若き
恋歌今に残れり(万葉集)

中之条町生須 市川 春男

中之条町平 小淵 邦夫

みなかみ町夜野 林 いくじ

みなかみ町粟沢 眞庭 義夫

沼田市堀廻町 今井 栄一

洪川市有馬 宮下 歌子

高山村尻高 割田 良次

高山村中山 後藤 節子

高山村中山 木村朝次郎

高山村中山 大津 初司

高山村中山 小林 良教

初摺りの日時決まれば毎年の
頼りの東京の息子に電話する

この秋のしるき冷えこむ霜の朝
義兄のごとき恩師の訃報よ
枯葉踏み木の实拾いつ峠に集いて
牧水を今にしのびぬ
晩秋のわが故郷を旅の師よ
暮う仲間と集いて歌う
稲架には雨除けシート被せおき
脱穀は村の最後となれり
初摺りの日時決まれば毎年の
頼りの東京の息子に電話する